

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-14-2										
事業名 ひたちなか市造成宅地滑動崩落緊急対策事業（市毛地区）										
事業費 総額 84,766 千円 （内訳：設計費 12,841 千円，工事費 71,925 千円）										
事業期間 平成 24 年度～平成 25 年度										
<p>事業目的・事業地区</p> <p>昭和 60 年に茨城県住宅供給公社により造成，分譲された市毛地区の勝田台団地において，水田や谷地など脆弱地盤を盛土した造成地に被害が集中し，地盤の大規模な滑動崩落が発生した。</p> <p>今後の地震に対し，宅地の被害を軽減させるため，盛土土塊の末端のスベリを抑制する抑止アンカー工を実施する。</p>										
<p>事業結果</p> <p>抑止アンカー工 48 本 受圧板工 N=48 基</p>										
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>【整備前】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【整備後】</p>  </div> </div>										
<p>事業の実績に関する評価</p> <p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>盛土土塊の末端のスベリを抑制する補強工を行ったことにより，地震等の災害の際，盛土部の地盤の崩落が起こりづらくなり，盛土部の住宅 23 戸やその周辺道路などへの被害を軽減できると考える。</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>本事業を実施するにあたり，公有地である道路法面を活用したことにより，用地取得費を大幅に縮減できたため，コストは適正であったと考える。</p> <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;"></th> <th style="width: 33%;">当初想定</th> <th style="width: 33%;">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計</td> <td rowspan="2">平成 24 年度</td> <td>平成 24 年度</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>平成 24 年度～平成 25 年度</td> </tr> </tbody> </table> <p>設計段階での地質調査の結果に基づき，工法の一部変更や追加の工事が発生したため，工期が当初想定よりも長くなった。それに加えて，工法等の住民への説明に想定よ</p>				当初想定	実績	設計	平成 24 年度	平成 24 年度	工事	平成 24 年度～平成 25 年度
	当初想定	実績								
設計	平成 24 年度	平成 24 年度								
工事		平成 24 年度～平成 25 年度								

りも時間がかかったため、事業期間を1年延伸した。

事業担当部局

ひたちなか市都市整備部都市計画課 工務係 電話番号：029-273-0111（内線1363）